

地震被害想定データ 製品仕様書（サンプル）

< 注意 >

事務局で内容を精査中のため本資料は製品仕様書の成果イメージとしてご覧下さい。

後日、以下の仕様書類を情報共有サイトにアップしますので、その際に改めてご確認下さい。

- 地震被害想定データ製品仕様書（事務局素案）
- 津波被害想定データ製品仕様書（事務局素案）
- 洪水被害想定データ製品仕様書（事務局素案）
- 土砂災害被害想定データ製品仕様書（事務局素案）
- 道路被害情報、公共交通機関被害情報製品仕様書（事務局素案）
- 災害リスク情報等メタデータ仕様書

目次

1. 概覧.....	1
1.1. 地理空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2. 目的.....	1
1.3. 空間範囲.....	1
1.4. 時間範囲.....	1
1.5. 引用規格.....	1
1.6. 用語と定義.....	2
1.7. 略語.....	2
2. 適用範囲.....	2
2.1. 適用範囲識別.....	2
2.2. 階層レベル.....	2
3. データ製品識別.....	3
3.1. 地理空間データ製品の名称.....	3
3.2. 日付.....	3
3.3. 問合せ先.....	3
3.4. 地理記述.....	3
4. データ内容及び構造.....	3
4.1. 応用スキーマ UML クラス図.....	3
地震被害想定データ応用スキーマパッケージ図.....	3
地震被害想定データ応用スキーマクラス図.....	4
4.2. 応用スキーマ文書.....	11
地震被害想定データパッケージ (EarthquakeDamageEstimationDataPackage)	11
5. 参照系.....	32
5.1. 空間参照系.....	32
5.2. 時間参照系.....	32
6. データ品質.....	32
7. データ製品配布.....	32
7.1. 書式名称.....	32
7.2. 符号化仕様.....	32
7.3. 文字集合.....	38
7.4. 言語.....	38
7.5. 配布単位.....	38
7.6. 配布媒体名.....	38

8. メタデータ	38
8.1. メタデータの形式.....	38
8.2. 記載項目.....	38
8.3. 作成単位.....	38
9. その他.....	38

1. 概覧

1.1. 地理空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

空間データ製品仕様書の題名：
地震被害想定データ 製品仕様書
日付：平成 22 年 3 月 31 日
作成者：内閣府
言語：日本語
分野：防災
文書書式：PDF

1.2. 目的

本製品仕様書は、地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.0 版に可能な限り準拠した地震被害想定データを構築したものである。

本製品仕様書に基づく空間データ製品は、各都道府県等で作成される地震被害想定データの共有に資することを目的とする。

1.3. 空間範囲

本製品仕様書が対象とする空間範囲は以下のとおりとする。

地理要素：地理境界ボックス 範囲参照系：JGD2000/ (B,L)
東側境界経度：140.852 西側境界経度：139.688
南側境界緯度：35.739 北側境界経度：36.945

1.4. 時間範囲

期間の始まり：2010-04-01

1.5. 引用規格

地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 平成 21 年 5 月
主要な都道府県における地震被害想定結果
首都直下地震に係る被害想定手法について (内閣府 (防災担当))

1.6. 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 附属書 5 (規定) 定義

災害リスク情報等に係る用語辞書

地震被害想定に係る用語の意味は、各機関において異なる場合がある。したがって、具体的な用語の意味は、「災害リスク情報等に係る用語辞書」を参照するものとする。

1.7. 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards

JMP Japan Profile for Geographic Information Standards

UML Unified Modeling Language

2. 適用範囲

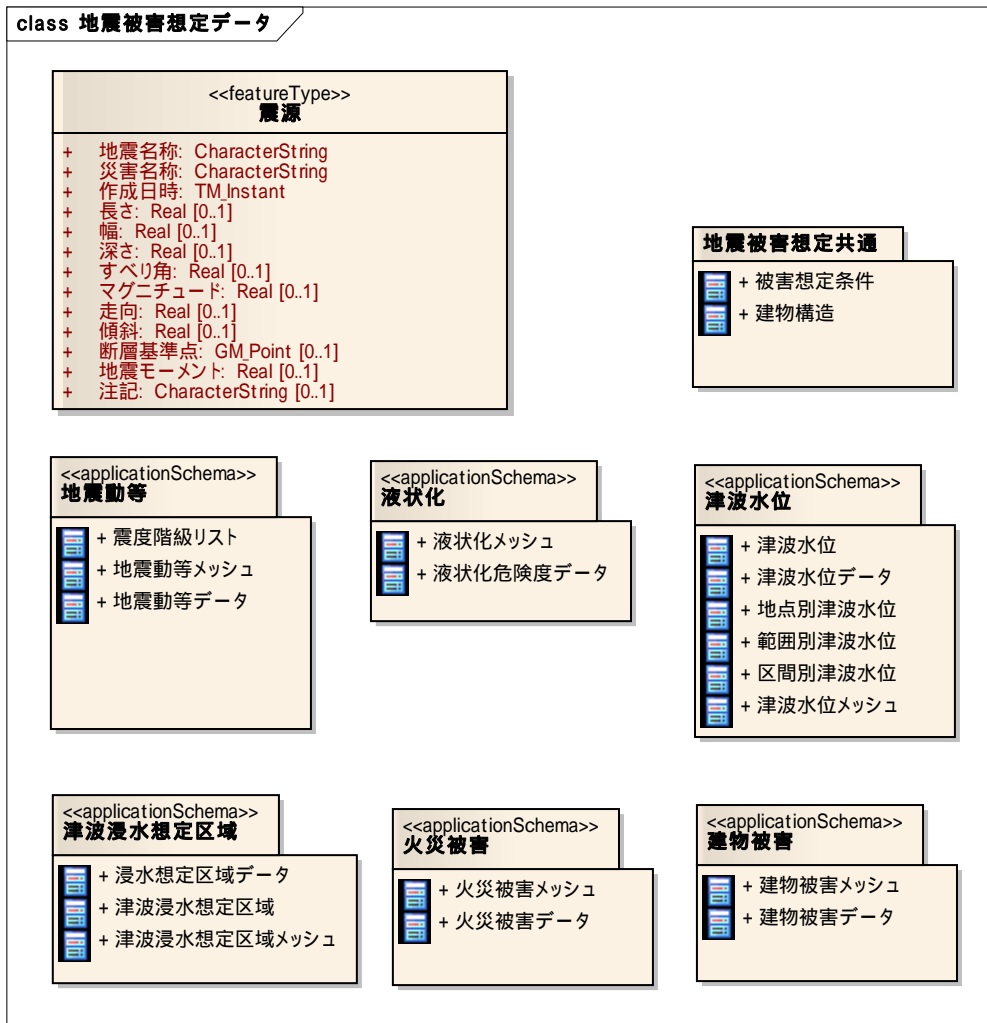
2.1. 適用範囲識別

地震被害想定データ製品仕様書適用範囲

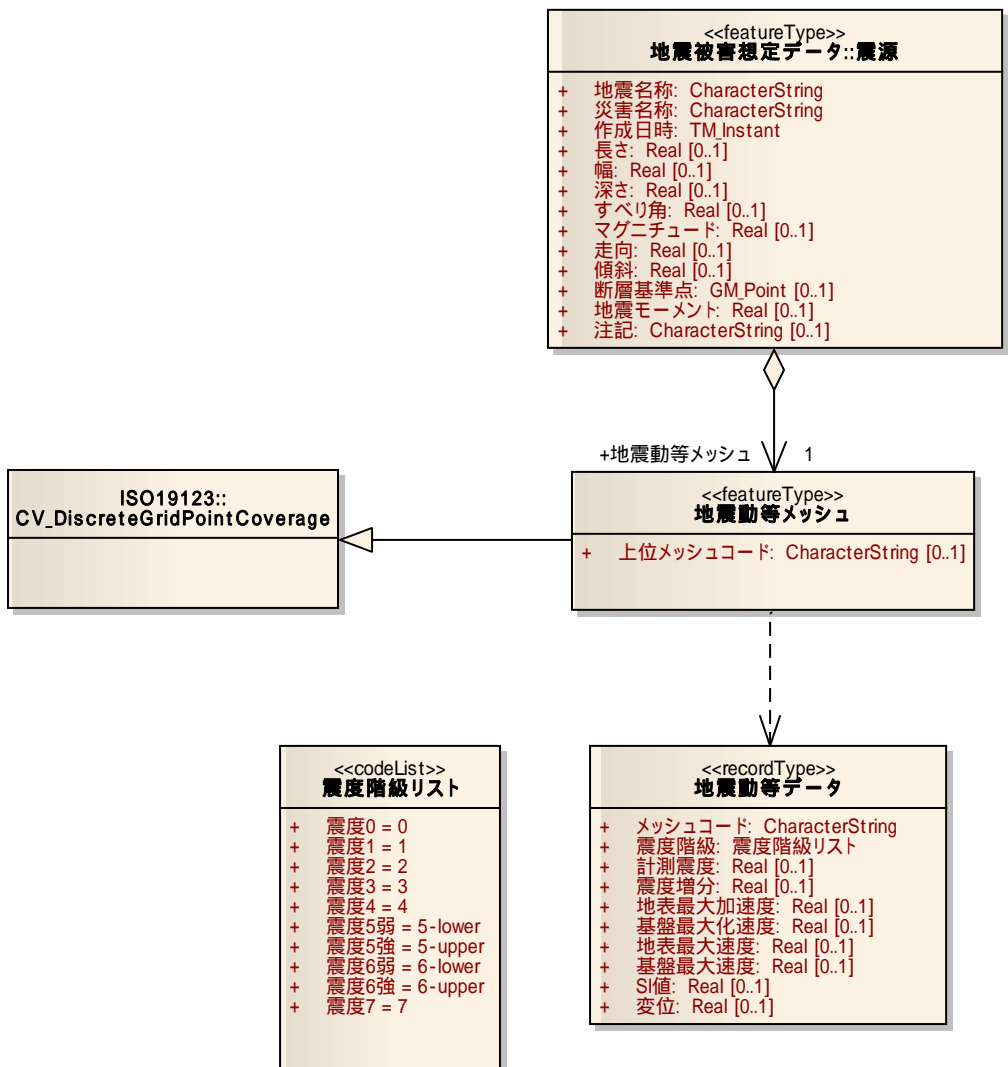
2.2. 階層レベル

データ集合

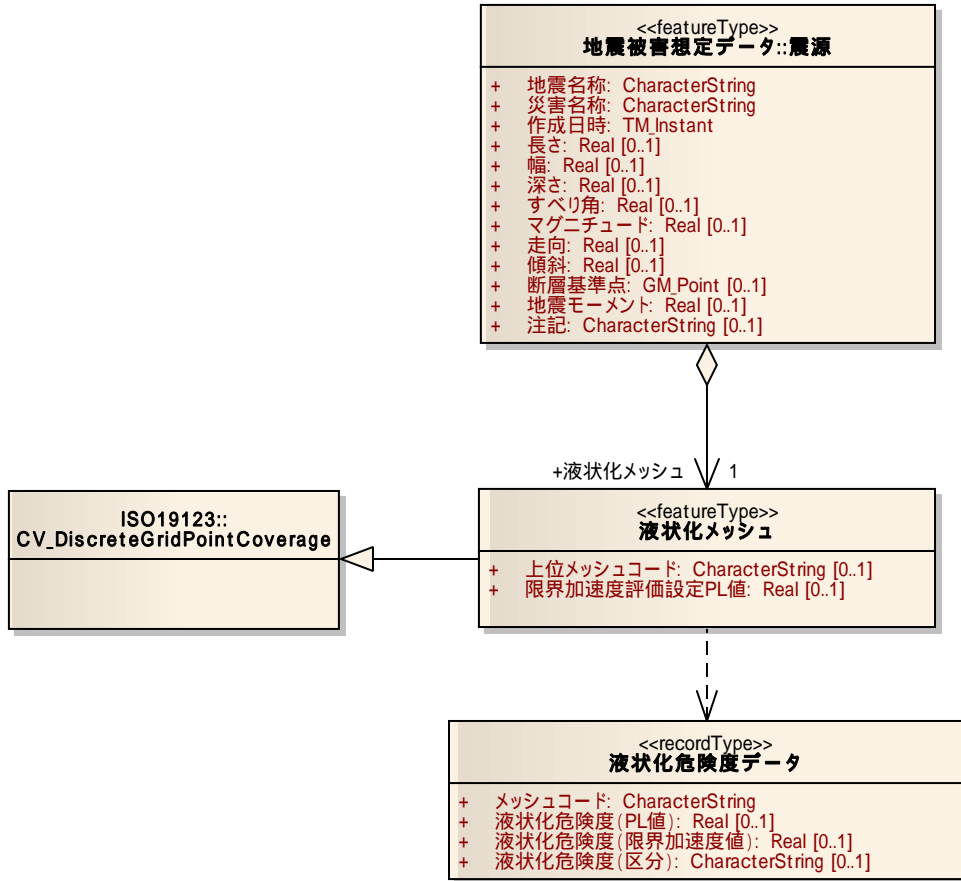
地震被害想定データ応用スキーマクラス図

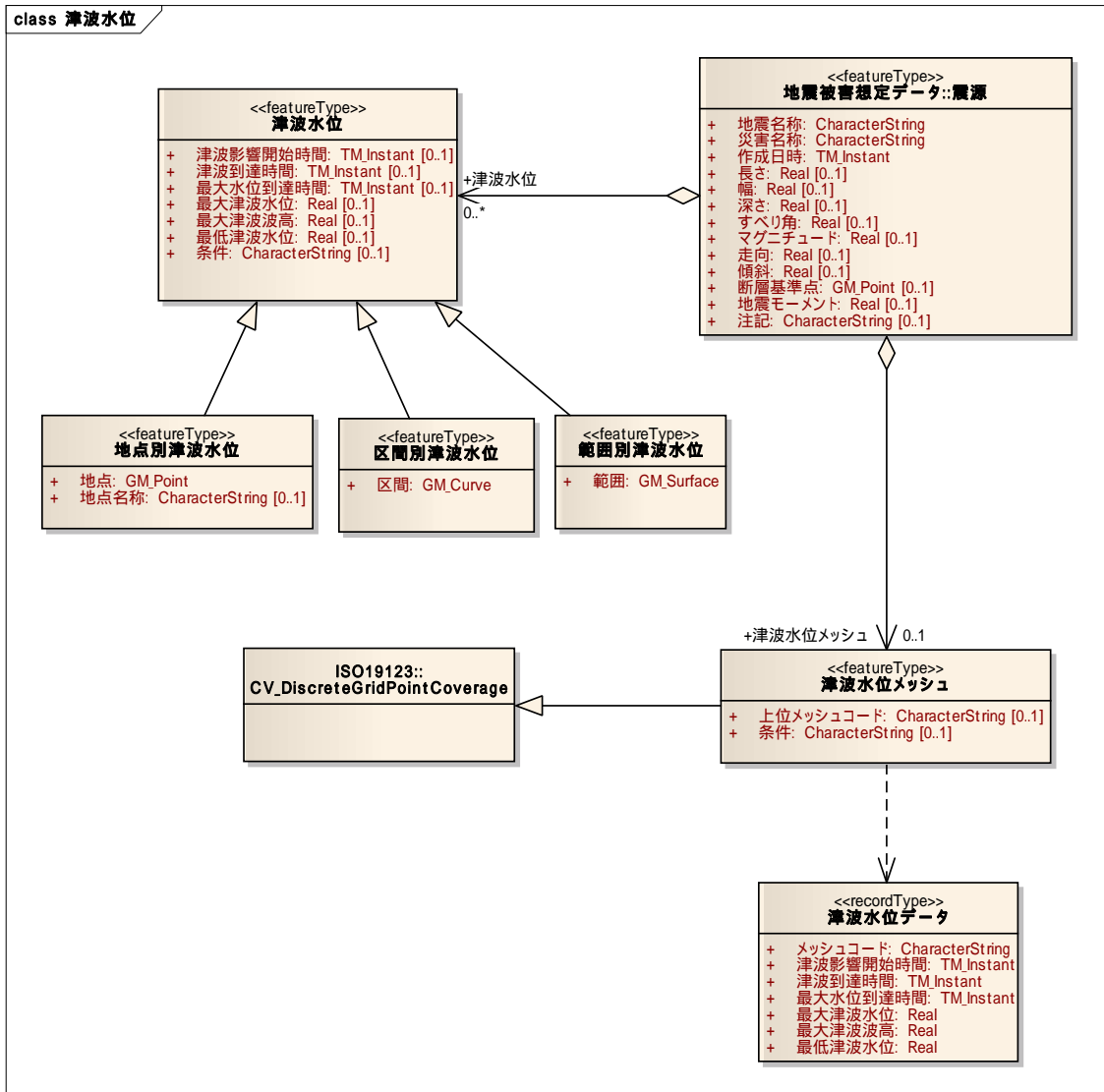


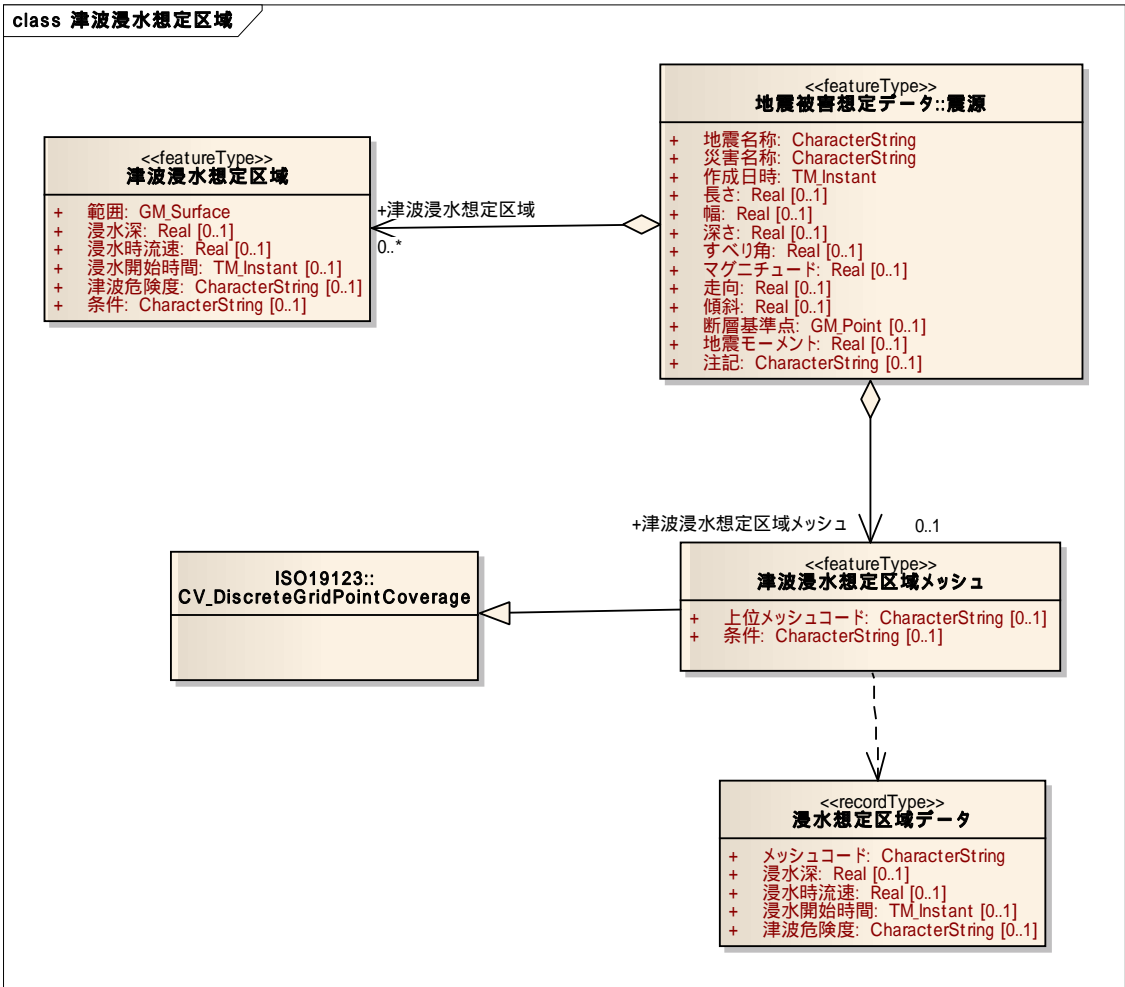
class 地震動等



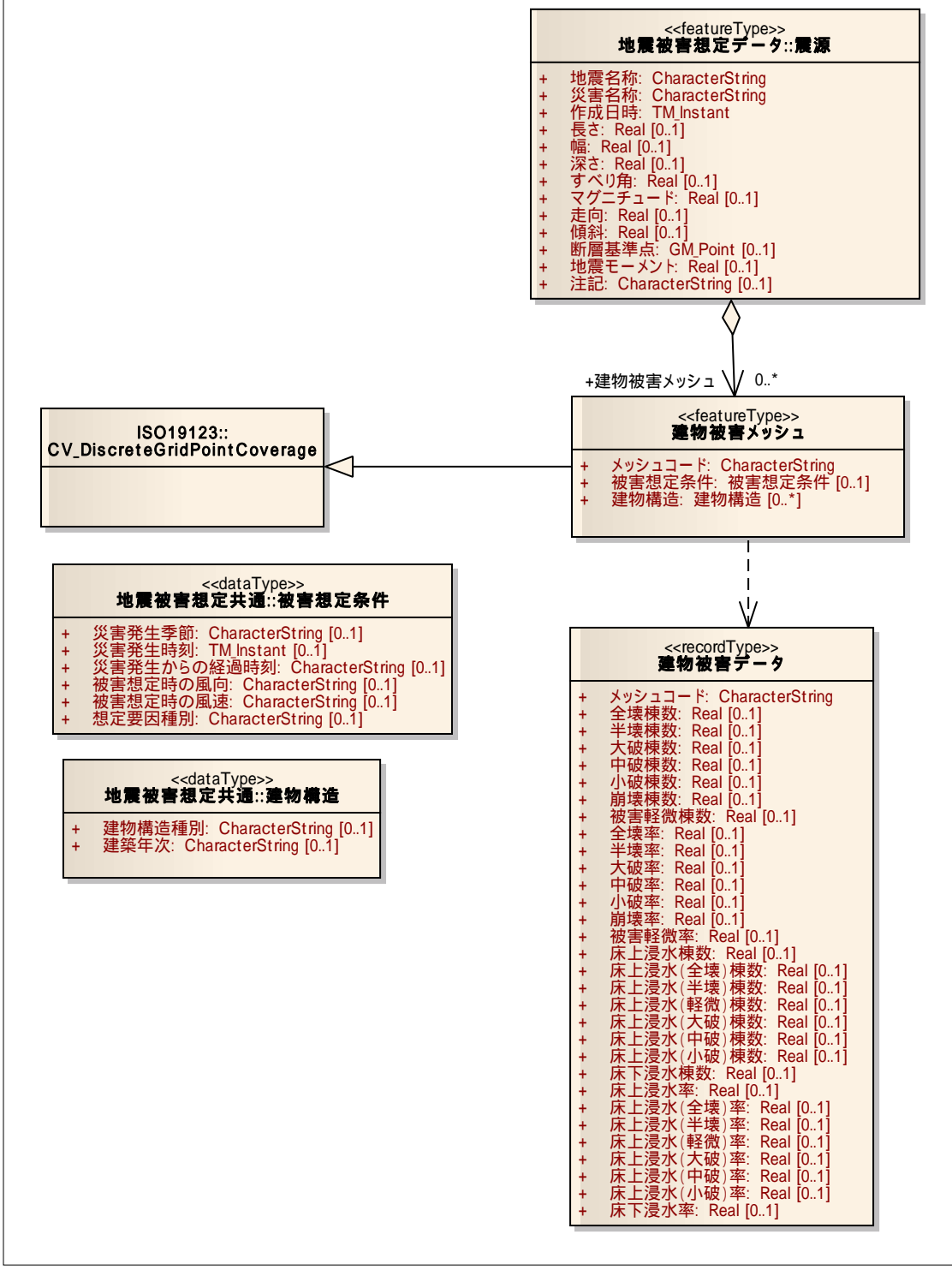
class 液状化



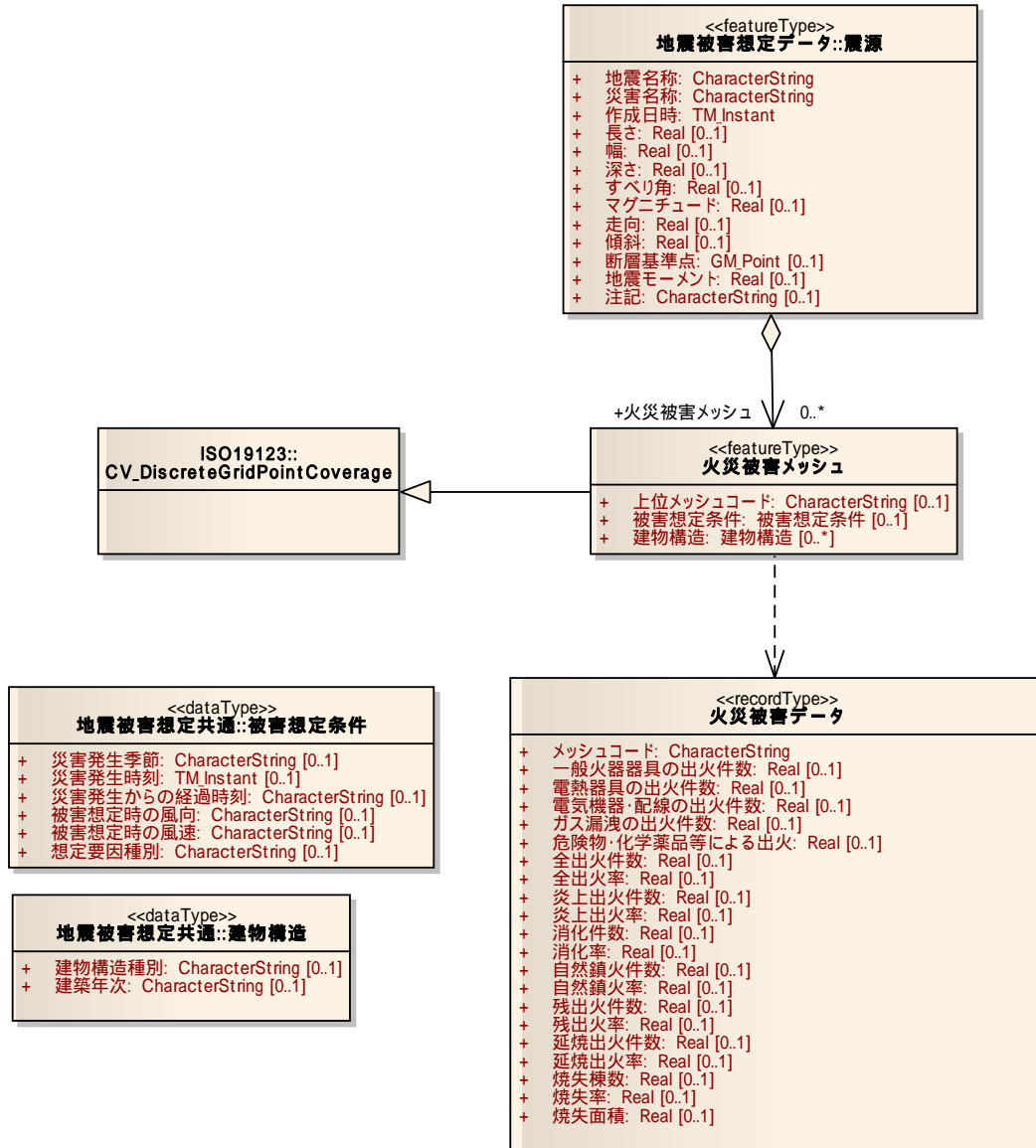




class 建物被害



class 火災被害



4.2. 応用スキーマ文書

地震被害想定データパッケージ (EarthquakeDamageEstimationDataPackage)

定義

地震によるハザード（地震動等、液状化、津波）情報及びハザードによるリスク（建物被害、火災被害）に係る情報を地震被害想定データとして定義したパッケージ。

対象地物

震源、地震動等メッシュ、液状化メッシュ、液状化危険度データ、津波水位、地点別津波水位、範囲別津波水位、区間別津波水位、津波水位メッシュ、津波水位データ、津波浸水想定区域、津波浸水想定区域メッシュ、浸水想定区域データ、建物被害メッシュ、建物被害データ、建物構造、火災被害メッシュ、火災被害データ、被害想定条件

注意事項

震源 (Earthquake)

定義

地震にハザードを想定した際の震源等の設定値を構成するクラス。

上位クラス：

抽象 / 具象区分： 具象地物

属性

災害名称 [1] : `CharacterString`

地震被害想定におけるプロジェクト名称を取得する。

記入例：平成 年度 県地震被害想定調査

地震名称 [1] : `CharacterString`

地震想定の対象とする地震の名称。

入力例：東海・東南海・南海地震。

作成日時 [1] : TM_Instant

地震被害想定データを作成した年月日。

長さ [0..1] : Real

想定する地震における断層長さ。

単位は「km」とする。

幅 [0..1] : Real

想定する地震における断層幅。

単位は「km」とする。

深さ [0..1] : Real

想定する地震における断層基準点の深さ。

単位は「km」とする。

すべり角 [0..1] : Real

想定する地震における断層のすべり角。

単位は「°」とする。

マグニチュード [0..1] : Real

想定する地震におけるマグニチュード

単位は「Mw」とする。

走向 [0..1] : Real

想定する地震における断層の走向

単位は「°」とする。

傾斜 [0..1] : Real

想定する地震における断層の傾斜

単位は「°」とする。

断層基準点 [0..1] : GM_Point

想定する地震における断層基準点。

断層基準点を緯度経度で取得する。

地震モーメント [0..1] : Real

想定する地震における地震モーメント値。

単位は「Mo (N・m)」とする。

注記 [0..1] : CharacterString

要因設定における前提条件としたその他事項。

関連役割

地震動等メッシュ (EarthquakeMotionMesh)

定義

地震動に係る状況を示すメッシュ。

上位クラス：震源、ISO19123 CV_DiscreteGridPointCoverage

抽象 / 具象区分：具象地物

属性

上位メッシュコード [0..1] : **CharacterString**

評価に用いたメッシュの1つ上位のメッシュコード。

地震動等を3次メッシュで評価した場合は、当該3次メッシュを含む2次メッシュコードを取得する。複数ある場合は、全て取得する。

<取得基準>

メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。

地震動等データ

属性名	データ型	定義
メッシュコード [1]	CharacterString	評価に用いたメッシュコード。メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。
震度階級 [1]	震度階級リスト	地震の揺れの程度を10の階級で評価した指標。計測震度を基に「震度0」「震度1」「震度2」「震度3」「震度4」「震度5弱」「震度5強」「震度6弱」「震度6強」「震度7」の10階級で定義する。
計測震度 [0..1]	Real	地震の揺れを詳細に示した震度値。震度階級の基にした値。震度階級と整合のとれた値とする。
震度増分 [0..1]	Real	地表でのゆれが深部（工学的基盤）でのゆれに対して大きくなる

属性名	データ型	定義
		割合。単位は「%」とする。
地表最大加速度 [0..1]	Real	地震時の地表における最大加速度。単位は「gal」とする。
基盤最大加速度 [0..1]	Real	地震時の工学的基盤における最大加速度。単位は「gal」とする。
地表最大速度 [0..1]	Real	地震時の地表における最大速度。単位は「kine」とする。
基盤最大速度 [0..1]	Real	地震時の工学的基盤における最大速度。単位は「kine」とする。
SI 値[0..1]	Real	地震の揺れが建物に与える影響を数値化した指標。単位は「kine」とする。
変位 [0..1]	Real	地震による地表面の変位量。単位は「cm」とする。

関連役割

液状化メッシュ (LiquefactionMesh)

定義

液状化に係る状況を示すメッシュ。

上位クラス : 震源、ISO19123 CV_DiscreteGridPointCoverage

抽象 / 具象区分 : 具象地物

属性

上位メッシュコード [0..1] : CharacterString

評価に用いたメッシュの1つ上位のメッシュコード。

地震動等を3次メッシュで評価した場合は、当該3次メッシュを含む2次メッシュコードを取得する。複数ある場合は、全て取得する。

<取得基準>

メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。

限界加速度評価設定 PL 値 [0..1] : Real

限界加速度値に基づく液状化危険度を評価する場合に、基準とした PL 値。

液状化データ

属性名	データ型	定義
メッシュコード [1]	CharacterString	評価に用いたメッシュコード。メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。
液状化危険度 (PL 値) [0..1]	Real	液状化の可能性を総合的に判断するための指数値。
液状化危険度 (限界加速度値) [0..1]	Real	特定の液状化 PL 値に達する限界加速度。評価時に設定した液状化 PL 値は「限界加速度評価設定 PL 値」の値と整合を図る。
液状化危険度 (区分) [0..1]	CharacterString	PL 値や加速度等を基に、危険度を数段階で評価した結果。

関連役割

津波水位メッシュ (TsunamiWaterLevelMesh)

定義

津波に係る状況を示すメッシュ。

上位クラス：震源、ISO19123 CV_DiscreteGridPointCoverage

抽象/具象区分：具象地物

属性

上位メッシュコード [0..1] : CharacterString

評価に用いたメッシュの1つ上位のメッシュコード。

地震動等を3次メッシュで評価した場合は、当該3次メッシュを含む2次メッシュコードを取得する。複数ある場合は、全て取得する。

<取得基準>

メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。

条件 [0..1] : CharacterString

算出時の潮位条件等を取得する。

津波水位データ

属性名	データ型	定義
メッシュコード [1]	CharacterString	評価に用いたメッシュコード。メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。
津波影響開始時間 [0..1]	TM_Instant	地震発生から津波による水位変化(海岸・海域の人命に影響を与える水位：±20cm)が生じるまでの時間。単位は「分」とする。
津波到達時間 [0..1]	TM_Instant	地震発生から津波による第1波のピークが到達するまでの時間。単位は「分」とする。
最大水位到達時間 [0..1]	TM_Instant	地震発生から津波による最大水位が到達するまでの時間。単位は「分」とする。

属性名	データ型	定義
最大津波水位 [0..1]	Real	津波による水位の最大値。単位は「m」とする。「最大水位到達時間」における水位とする。
最大津波波高 [0..1]	Real	津波による波高（副振動の最大全振幅：波の山から谷までの高さ）の最大値。単位は「m」とする。
最低津波水位 [0..1]	Real	津波時の引き波による最低水位。単位は「m」とする。

関連役割

津波水位 (TsunamiWaterLevel)

定義

津波に係る状況を示す地物。

上位クラス： 震源

抽象 / 具象区分： 具象地物

属性

津波影響開始時間 [0..1] : TM_Instant

地震発生から津波による水位変化(海岸・海域の人命に影響を与える水位： $\pm 20\text{cm}$)が生じるまでの時間。単位は「分」とする。

津波到達時間 [0..1] : TM_Instant

地震発生から津波による第1波のピークが到達するまでの時間。
単位は「分」とする。

最大水位到達時間 [0..1] : TM_Instant

地震発生から津波による最大水位が到達するまでの時間。
単位は「分」とする。

最大津波水位 [0..1] : Real

津波による最大水位が到達するまでの時間。
単位は「分」とする。
<取得基準>
「最大水位到達時間」における水位とする。

最大津波波高 [0..1] : Real

津波による波高(副振動の最大全振幅:波の山から谷までの高さ)の最大値。
単位は「m」とする。

最低津波水位 [0..1] : Real

津波時の引き波による最低水位。
単位は「m」とする。

条件 [0..1] : CharacterString

算出時の潮位条件等を取得する。

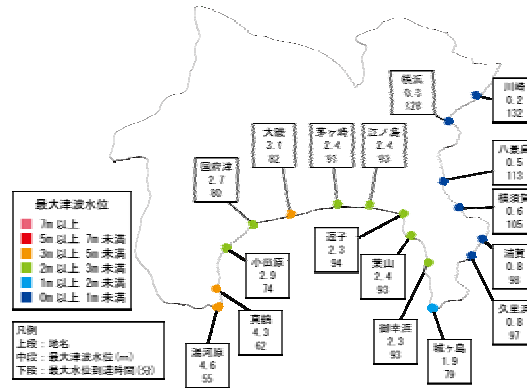
関連役割

地点別津波水位 (TsunamiWaterLevelPoint)

定義

津波水位に係る評価を行う地点。

【表現例】



上位クラス：震源、津波水位

抽象 / 具象区分：具象地物

属性

地点 [1] : GM_Point

津波水位に係る評価を行う位置を点で取得する。

地点名 : CharacterString

地点の名称 (地域名や建物名等)。

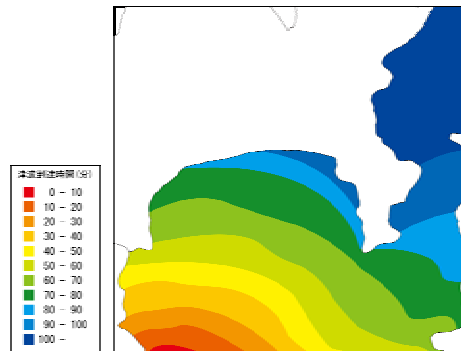
関連役割

範囲別津波水位 (TsunamiWaterLevelSurface)

定義

津波水位に係る評価を行う領域。

【表現例】



上位クラス：震源、津波水位

抽象 / 具象区分：具象地物

属性

範囲 [1] : GM_Surface

津波水位に係る評価を行う位置を領域で取得する。

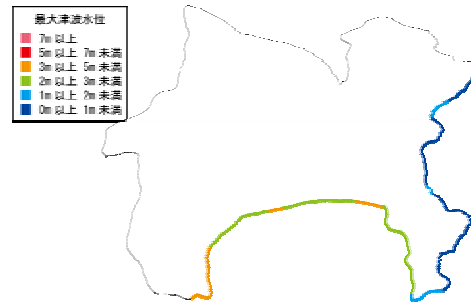
関連役割

区間別津波水位 (TsunamiWaterLevelLine)

定義

津波水位に係る評価を行う区間。

【表示例】



上位クラス：震源、津波水位

抽象 / 具象区分：具象地物

属性

区間 [1] : GM_Curve

津波水位に係る評価を行う位置を線で取得する。

取得する位置は、海岸線等が該当する。

関連役割

津波浸水想定区域メッシュ (TsunamiInundationHazardAreaMesh)

定義

上位クラス：震源、ISO19123 CV_DiscreteGridPointCoverage

抽象/具象区分：具象地物

属性

上位メッシュコード[0..1] : CharacterString

評価に用いたメッシュの1つ上位のメッシュコード。

地震動等を3次メッシュで評価した場合は、当該3次メッシュを含む2次メッシュコードを取得する。複数ある場合は、全て取得する。

<取得基準>

メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。

条件 [0..1] : CharacterString

算出時の潮位条件等を取得する。

津波浸水想定区域データ

属性名	データ型	定義
メッシュコード [1]	CharacterString	評価に用いたメッシュコード。メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。
浸水深 [0..1]	Real	津波によって浸水する箇所の浸水深。地表面から水面の高さを取得する。単位は「m」とする。
浸水時流速 [0..1]	Real	津波による浸水時の流速。単位は「m/s」とする。
浸水開始時間 [0..1]	TM_Instant	地震発生から津波による浸水が開始されるまでの時間。単位は「分」とする。
津波危険度 [0..1]	CharacterString	津波による危険度を数段階で評価した結果。

関連役割

津波浸水想定区域 (TsunamiInundationHazardAreaSurface)

定義

津波による浸水想定区域に係る状況を示す領域。

上位クラス：震源

抽象 / 具象区分：具象地物

属性

範囲 [1] : GM_Surface

浸水想定区域の領域。

浸水深 [0..1] : Real

津波によって浸水する箇所の浸水深。

地表面から水面の高さを取得する。

単位は「m」とする。

浸水時流速 [0..1] : Real

津波による浸水時の流速。

単位は「m/s」とする。

浸水開始時間 [0..1] : TM_Instant

地震発生から津波による浸水が開始されるまでの時間。

単位は「分」とする。

津波危険度 [0..1] : CharacterString

津波による危険度を数段階で評価した結果。

条件 [0..1] : CharacterString

算出時の潮位条件等を取得する。

関連役割

建物被害メッシュ (BuildingDamageMesh)

定義

建物被害に係る状況を示すメッシュ。

上位クラス：震源、ISO19123 CV_DiscreteGridPointCoverage

抽象 / 具象区分：具象地物

属性

上位メッシュコード [0..1] : **CharacterString**

評価に用いたメッシュの1つ上位のメッシュコード。

地震動等を3次メッシュで評価した場合は、当該3次メッシュを含む2次メッシュコードを取得する。複数ある場合は、全て取得する。

<取得基準>

メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。

被害想定条件[0..1] : **被害想定条件**

被害想定条件。「被害想定条件」を参照する。

建物構造 [0..*] : **建物構造**

建物被害の想定時に対象とした建物構造種別、及び建築年次。「建物構造」を参照する。

建物被害データ

属性名	データ型	定義
メッシュコード [1]	CharacterString	評価に用いたメッシュコード。メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。
全壊棟数 [0..1]	Real	地震が原因で全壊した棟数。
半壊棟数 [0..1]	Real	地震が原因で半壊した棟数。
崩壊棟数 [0..1]	Real	地震が原因で崩壊した棟数。
大破棟数 [0..1]	Real	地震が原因で大破した棟数。
中破棟数 [0..1]	Real	地震が原因で中破した棟数。
小破棟数 [0..1]	Real	地震が原因で小破した棟数。
被害軽微棟数 [0..1]	Real	地震が原因で軽微な被害が生じ

属性名	データ型	定義
		た棟数。
全壊率 [0..1]	Real	地震が原因で全壊する建物の割合。単位は「%」とする。
半壊率 [0..1]	Real	地震が原因で半壊する建物の割合。単位は「%」とする。
崩壊率 [0..1]	Real	地震が原因で崩壊する建物の割合。
大破率 [0..1]	Real	地震が原因で大破する建物の割合。
中破率 [0..1]	Real	地震が原因で中破する建物の割合。単位は「%」とする。
小破率 [0..1]	Real	地震が原因で小破する建物の割合。
被害軽微率 [0..1]	Real	地震が原因で軽微な被害が発生する建物の割合。
床上浸水棟数 [0..1]	Real	地震による津波が原因で床上浸水した棟数（総数）。
床上浸水（全壊）棟数 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水（全壊）した棟数。
床上浸水（半壊）棟数 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水（半壊）した棟数。
床上浸水（大破）棟数 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水（大破）した棟数。
床上浸水（中破）棟数 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水（中破）した棟数。
床上浸水（小破）棟数 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水（小破）した棟数。
床上浸水（軽微）棟数 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水（軽微）した棟数。
床下浸水棟数 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床下浸水した棟数。
床上浸水率 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水する建物の割合。単位は「%」とする。

属性名	データ型	定義
床上浸水(全壊)率 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水(全壊)する建物の割合。単位は「%」とする。
床上浸水(半壊)率 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水(半壊)する建物の割合。単位は「%」とする。
床上浸水(大破)率 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水(大破)する建物の割合。単位は「%」とする。
床上浸水(中破)率 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水(中破)する建物の割合。単位は「%」とする。
床上浸水(小破)率 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水(小破)する建物の割合。単位は「%」とする。
床上浸水(軽微)率 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床上浸水(軽微)する建物の割合。単位は「%」とする。
床下浸水率 [0..1]	Real	地震による津波等が原因で床下浸水する建物の割合。単位は「%」とする。

中央防災会議で作成している被害想定結果との整合を考えた場合、建物被害は全壊及び半壊で表現することが望ましい。

火災被害メッシュ (FireDamageMesh)

定義

火災被害に係る状況を示すメッシュ。

上位クラス：震源、ISO19123 CV_DiscreteGridPointCoverage

抽象 / 具象区分：具象地物

属性

上位メッシュコード [0..1] : **CharacterString**

評価に用いたメッシュの1つ上位のメッシュコード。

地震動等を3次メッシュで評価した場合は、当該3次メッシュを含む2次メッシュコードを取得する。複数ある場合は、全て取得する。

<取得基準>

メッシュコードはJIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。

被害想定条件[0..1] : **被害想定条件**

被害想定条件。「被害想定条件」を参照する。

建物構造 [0..*] : **建物構造**

建物被害の想定時に対象とした建物構造種別、及び建築年次。「建物構造」を参照する。

火災被害データ

属性名	データ型	定義
メッシュコード [1]	CharacterString	評価に用いたメッシュコード。メッシュコードは JIS X 0410 地域メッシュコードに準ずる。
一般火器器具の出火件数 [0..1]	Real	地震によって一般火器器具から出火した件数。
電熱器具の出火件数 [0..1]	Real	地震によって電熱器具から出火した件数。
電気機器・配線の出火件数 [0..1]	Real	地震によって電気機器・配線から出火した件数。
ガス漏洩の出火件数 [0..1]	Real	地震によってガス漏洩から出火した件数。
危険物・化学薬品等による出火件数 [0..1]	Real	地震によって危険物・化学薬品等により出火した件数。
全出火件数 [0..1]	Real	地震によって発生する全出火件数。
全出火率 [0..1]	Real	全出火件数に基づく全出火件数。
炎上出火件数 [0..1]	Real	地震によって発生する炎上出火件数。
炎上出火率 [0..1]	Real	炎上出火件数に基づく炎上出火率。単位は「%」とする。
消火件数 [0..1]	Real	消火した件数。
消化率 [0..1]	Real	出火件数のうち消火した割合。単位は「%」とする。
自然鎮火件数 [0..1]	Real	自然鎮火した件数。
自然鎮火率 [0..1]	Real	出火件数のうち自然鎮火した割合。単位は「%」とする。
残出火件数 [0..1]	Real	消火及び自然鎮火しなかった残出火件数。
残出火率 [0..1]	Real	残出火率した割合。単位は「%」とする。
延焼出火件数 [0..1]	Real	延焼出火した件数。
延焼出火率 [0..1]	Real	延焼出火した割合。単位は「%」

属性名	データ型	定義
		とする。
焼失棟数 [0..1]	Real	火災によって焼失した棟数。
焼失率 [0..1]	Real	火災によって焼失した棟数の割合。単位は「%」とする。
焼失面積 [0..1]	Real	火災によって焼失した面積。

関連役割

建物構造 (StructureType)

定義

建物構造等の諸元情報。

上位クラス：建物被害メッシュ、火災被害メッシュ

抽象 / 具象区分：データ型

属性

建物構造種別 [0..1] : CharacterString

建物被害想定において対象とした建物構造種別。

建築年次 [0..1] : CharacterString

建物被害想定において対象とした建築年次 (期間)。

記入例：S37 以前、S38 ~ S55、S56 以降

関連役割

被害想定条件 (Condition)

定義

被害想定条件を構成するクラス。

上位クラス：建物被害メッシュ、火災被害メッシュ

抽象/具象区分：具象地物

属性

災害発生季節 [0..1] : CharacterString

推定時の条件として設定した季節。

災害発生時刻 [0..1] : TM_Instant

推定時の条件として設定した地震発生時刻。

災害発生からの経過時間 [0..1] : CharacterString

推定時の条件として設定した地震発生時刻からの経過時間。

被害想定時の風向 [0..1] : CharacterString

推定時の条件として設定した風向。

被害想定時の風速 [0..1] : CharacterString

推定時の条件として設定した風速。

想定要因種別 [0..1] : CharacterString

被害想定条件の要員として設定した要員種別。

記入例：揺れ、液状化、津波、急傾斜地崩壊

関連役割

震度階級リスト (seismicIntensityClassList)

定義

震度階級の区分。

コードリスト値

0: 震度 0

1: 震度 01

2: 震度 02

3: 震度 03

4: 震度 04

5-lower: 震度 05 弱

5-upper: 震度 05 強

6-lower: 震度 06 弱

6-upper: 震度 06 強

7: 震度 07

5. 参照系

5.1. 空間参照系

参照系識別子： JGD2000/ (B,L)

5.2. 時間参照系

参照系識別子： GC/JST

6. データ品質

完全性・過剰

完全性・漏れ

論理一貫性・書式一貫性

論理一貫性・概念一貫性

論理一貫性・定義域一貫性

主題正確度・分類の正しさ

7. データ製品配布

7.1. 書式名称

JPGIS Ver.2.1 付属書 8 (参考) XML に基づく符号化規則

7.2. 符号化仕様

JPGIS Ver.2.1 付属書 8 (参考) XML に基づく符号化規則

タグ名対応表 パッケージ名称：災害リスク情報パッケージ

クラス名	属性・関連役割名	タグ名
震源		Earthquake
	災害名称	disasterName
	作成日時	date
	地震名称	earthquakeName
	長さ	length
	幅	width

クラス名	属性・関連役割名	タグ名
	深さ	depth
	すべり角	angleOfSlide
	マグニチュード	magnitude
	走向	strike
	傾斜	dip
	断層基準点	faultControlPoint
	地震モーメント	earthquakeMoment
	注記	note
地震動等メッシュ		EarthquakeMotionMesh
	上位メッシュコード	upperLevelMeshCode
地震動等データ		EarthquakeMotionData
	メッシュコード	meshCode
	震度階級	seismicIntensityClass
	計測震度	seismicIntensity
	震度増分	seismicIntensityRate
	地表最大加速度	maximumAccelerationAtSurface
	基盤最大加速度	maximumAccelerationAtBedRock
	地表最大速度	maximumVelocityAtSurface
	基盤最大速度	maximumVelocityAtBedRock
	SI 値	spectralIntensityValue
	変位	displacement
液状化メッシュ		LiquefactionMesh
	上位メッシュコード	upperLevelMeshCode
	限界加速度評価設定 PL 値	accelerationEvaluatingPotentialOfLiquefaction
液状化危険度データ		PotentialOfLiquefactionData
	メッシュコード	meshCode
	液状化危険度 (PL 値)	potentialOfLiquefaction
	液状化危険度 (限界加速度値)	potentialOfLiquefactionLimitAcceleration
	液状化危険度 (区分)	potentialOfLiquefactionClass
津波水位メッシュ		TsunamiWaterLevelMesh
	上位メッシュコード	upperLevelMeshCode
	条件	condition

クラス名	属性・関連役割名	タグ名
津波水位データ		TsunamiWaterLevelData
	メッシュコード	meshCode
	津波影響開始時間	tsunamInfluenceStartTime
	津波到達時間	tsunamiArrivalTime
	最大水位到達時間	maximumTsunamiWaterLevelArrivalTime
	最大津波水位	tsunamiMaximumWaterLevel
	最大津波波高	tsunamiWaveMaximumHeight
	最低津波水位	tsunamiMinimumWaterLevel
津波水位		TsunamiWaterLevel
	津波影響開始時間	tsunamInfluenceStartTime
	津波到達時間	tsunamiArrivalTime
	最大水位到達時間	maximumTsunamiWaterLevelArrivalTime
	最大津波水位	tsunamiMaximumWaterLevel
	最大津波波高	tsunamiWaveMaximumHeight
	最低津波水位	tsunamiMinimumWaterLevel
	条件	condition
地点別津波水位		TsunamiWaterLevelPoint
	地点	spot
	地点名	spotName
範囲別津波水位		TsunamiWaterLevelSurface
	範囲	area
区間別津波水位		TsunamiWaterLevelLine
	区間	section
津波浸水想定区域メッシュ		TsunamiInundationHazardAreaMesh
	上位メッシュコード	upperLevelMeshCode
	条件	condition
浸水想定区域データ		TsunamiFloodingAreaData
	メッシュコード	meshCode
	浸水深	floodWaterDepth
	浸水時流速	flowVelocity
	浸水開始時間	floodStartTime

クラス名	属性・関連役割名	タグ名
	津波危険度	tsunamiHazard
津波浸水想定区域		TsunamiInundationHazardAreaSurface
	範囲	floodZone
	浸水深	flowVelocity
	浸水時流速	flowSpeed
	浸水開始時間	floodStartTime
	津波危険度	tsunamiHazard
	条件	condition
建物被害メッシュ		BuildingDamageMesh
	上位メッシュコード	upperLevelMeshCode
	被害想定条件	condition
	建物構造	structureType
建物被害データ		BuildingDamageData
	メッシュコード	meshCode
	全壊棟数	numberOfCompletelyDestroyBuilding
	半壊棟数	numberOfPartiallyDestroyBuilding
	崩壊棟数	numberOfCollapsedDamageBuilding
	大破棟数	numberOfCompletelyDamageBuilding
	中破棟数	numberOfPartiallyDamageBuilding
	小破棟数	numberOfMinorDamageBuilding
	被害軽微棟数	numberOfSlightDamageBuilding
	全壊率	rateOfCompletelyDestroyBuilding
	半壊率	rateOfPartiallyDestroyBuilding
	崩壊率	rateOfCollapsedDamageBuilding
	大破率	rateOfCompletelyDamageBuilding
	中破率	rateOfPartiallyDamageBuilding
	小破棟率	rateOfMinorDamageBuilding
	被害軽微率	rateOfSlightDamageBuilding
	床上浸水棟数	numberOfBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（全壊）棟数	numberOfCompletelyDestroyBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（半壊）棟数	numberOfPartiallyDestroyBuildingInundatedAboveFloorLevel

クラス名	属性・関連役割名	タグ名
	床上浸水（大破）棟数	numberOfCompletelyDamageBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（中破）棟数	numberOfPartiallyDamageBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（小破）棟数	numberOfMinorDamageBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（軽微）棟数	numberOfSlightDamageBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床下浸水棟数	numberOfBuildingInundatedBelowFloorLevel
	床上浸水率	rateOfBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（全壊）率	rateOfCompletelyDestroyBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（半壊）率	rateOfPartiallyDestroyBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（軽微）率	rateOfSlightDamageBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（大破）率	rateOfCompletelyDamageBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（中破）率	rateOfPartiallyDamageBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床上浸水（小破）率	rateOfMinorDamageBuildingInundatedAboveFloorLevel
	床下浸水率	rateOfBuildingInundatedBelowFloorLevel
建物構造		StructureType
	建物構造種別	structure
	建築年次	old
火災被害メッシュ		FireDamageMesh
	上位メッシュコード	upperLevelMeshCode
	被害想定条件	condition
	建物構造	structureType
火災被害データ		FireDamageData

クラス名	属性・関連役割名	タグ名
	メッシュコード	meshCode
	一般火器器具の出火件数	numberOfGeneralApplianceFire
	電熱器具の出火件数	numberOfElectricHeaterFire
	電気機器・配線の出火件数	numberOfElectricApplianceFire
	ガス漏洩の出火件数	numberOfGasLeakFire
	危険物・化学薬品等による出火件数	numberOfDangerMaterialFire
	全出火件数	numberOfAllOutbreakOfFire
	全出火率	rateOfAllOutbreakOfFire
	炎上出火件数	numberOfFlame
	炎上出火率	rateOfFlame
	消火件数	numberOfExtinguishFire
	消化率	rateOfExtinguishFire
	自然鎮火件数	numberOfextinguishFire
	自然鎮火率	rateOfextinguishFire
	残出火件数	numberOfRemainFire
	残出火率	rateOfRemainFire
	延焼出火件数	numberOfSpread Fire
	延焼出火率	rateOfSpread Fire
	焼失棟数	numberOfDestroyedBuilding
	焼失率	rateOfDestroyedBuilding
	焼失面積	areaOfDestroyedBuilding
想定条件		Condition
	災害発生季節	season
	災害発生時刻	time
	災害発生からの経過時間	elapsedTime
	被害想定時の風向	windDirection
	被害想定時の風速	windVelocity
	想定要因種別	factorType
震度階級リスト		seismicIntensityClassList

7.3. 文字集合

UTF-8 とする。

7.4. 言語

日本語を使用する。

7.5. 配布単位

データ作成機関による。

7.6. 配布媒体名

データ作成機関による。

8. メタデータ

8.1. メタデータの形式

災害リスク情報メタデータ仕様プロファイルを採用する。

8.2. 記載項目

8.3. 作成単位

9. その他
